

ほけん だより

令和6年10月2日(水)
練馬区立関中学校
保健室

特に

集団生活(学生寮など)を送る予定の人たちへ

知ってください!

侵袭性髄膜炎菌感染症について

侵袭性髄膜炎菌感染症は、髄膜炎菌を原因とする感染症です。髄膜炎菌は健康な人の鼻や喉にも存在する細菌です(保菌率0.4~0.84%)。特に寮生活をする学生が集団感染を起こす危険があり、発症すると急速に症状が進行し致命率も高い疾患です。好発年齢は15~19歳です。

ワクチンは
任意接種

侵袭性髄膜炎菌感染症って、どんな病気?

侵袭性髄膜炎菌感染症の初期症状は、普通のかぜのような頭痛や発熱ですが、症状の進行が極めて速く、意識障害やけいれんをきたし、全身に出血斑が出て発症から24時間以内に死亡することもある危険な病気です。致命率は19%と高率で、回復しても、11~19%に四肢切断や神経障害という重い後遺症が残ってしまいます。

侵袭性髄膜炎菌感染症は、なぜ学生寮で注意が必要なの?

侵袭性髄膜炎菌感染症の原因となる髄膜炎菌は、「飛沫感染」「接触感染」します。そのため、「寮などでの共同生活」「食器類の共用」「ペットボトルなどの回し飲み」などの生活様式が感染リスクとなります。学生寮はリスクが高く、ワクチンによる予防が推奨されています。



寮などでの共同生活



食器類の共用



ペットボトルなどの回し飲み

過去の集団感染事例
*2001年、宮崎県・運動部寮内
*2007年、神奈川県・全寮制学校

侵袭性髄膜炎菌感染症の予防は?

侵袭性髄膜炎菌感染症にはワクチンがあります。任意接種ですので、医師と相談して接種を決めてください。侵袭性髄膜炎菌感染症について相談できる医療機関は、ウェブサイト「よくわかる髄膜炎菌 (<http://imd-vaccine.jp>)」で検索することができます。



使用した資料・・・岡田 晴恵、学校の感染症対策、東山書房

裏面につづきます。

マイコプラズマ肺炎に注意！



咳が出る時には、マスクを着用しましょう。

マイコプラズマ肺炎は、マイコプラズマという細菌の感染による急性の呼吸器感染症です。感染経路は、主に『飛沫感染』と『接触感染』で、1～14歳に患者が多いです。長引く咳がある時には、医療機関へご相談ください。

症状

2～3週間の潜伏期間をへて、発熱・頭痛・だるさなどから、次第に咳が目立つようになります。「ずいぶん長く咳が続くけど…」と受診してみるとマイコプラズマの感染であるというケースがあります。

夜間に激しい咳があり眠れないなどのときは医療機関へ受診を！



こんなときは医療機関への受診をお勧めします

- 昼間、学校や幼稚園、保育所での生活に支障をきたすほどの咳がみられるとき
- 夜間、咳で眠れないとき
- 乾性の咳が2～3週間続くとき
- 発熱と咳が出るとき

※髄膜炎・髄膜炎などの合併症が起こることもあります。

令和6年の第38週(9月16日～22日)に、都内25か所の基幹定点医療機関から報告された患者数は70人となりました。(現行の統計が開始された1999年以来、最も高い値となります) ※東京都保健医療局より

爪は、長すぎないように



インフルエンザもコロナも/ロウウイルスも…
予防の基本はこまめで丁寧な手洗いです！！

予防について

✦ 手洗いをよくします。手洗いは正しい方法で行ってください。

<p>① 手のひらで石けんを泡立てます。</p>	<p>② 手のこうも、こすって洗います。</p>	<p>③ 指を一本ずついてねいに洗います。</p>	<p>④ 両手をもむようにして指の間を洗います。</p>
<p>⑤ 爪を手にこすりつけるように洗います。</p>	<p>⑥ 手首を片方ずつ洗います。</p>	<p>⑦ 石けんが残らないように、しっかり洗い流します。</p>	<p>⑧ 清潔なタオルやハンカチで水分をしっかりふき取ります。</p>